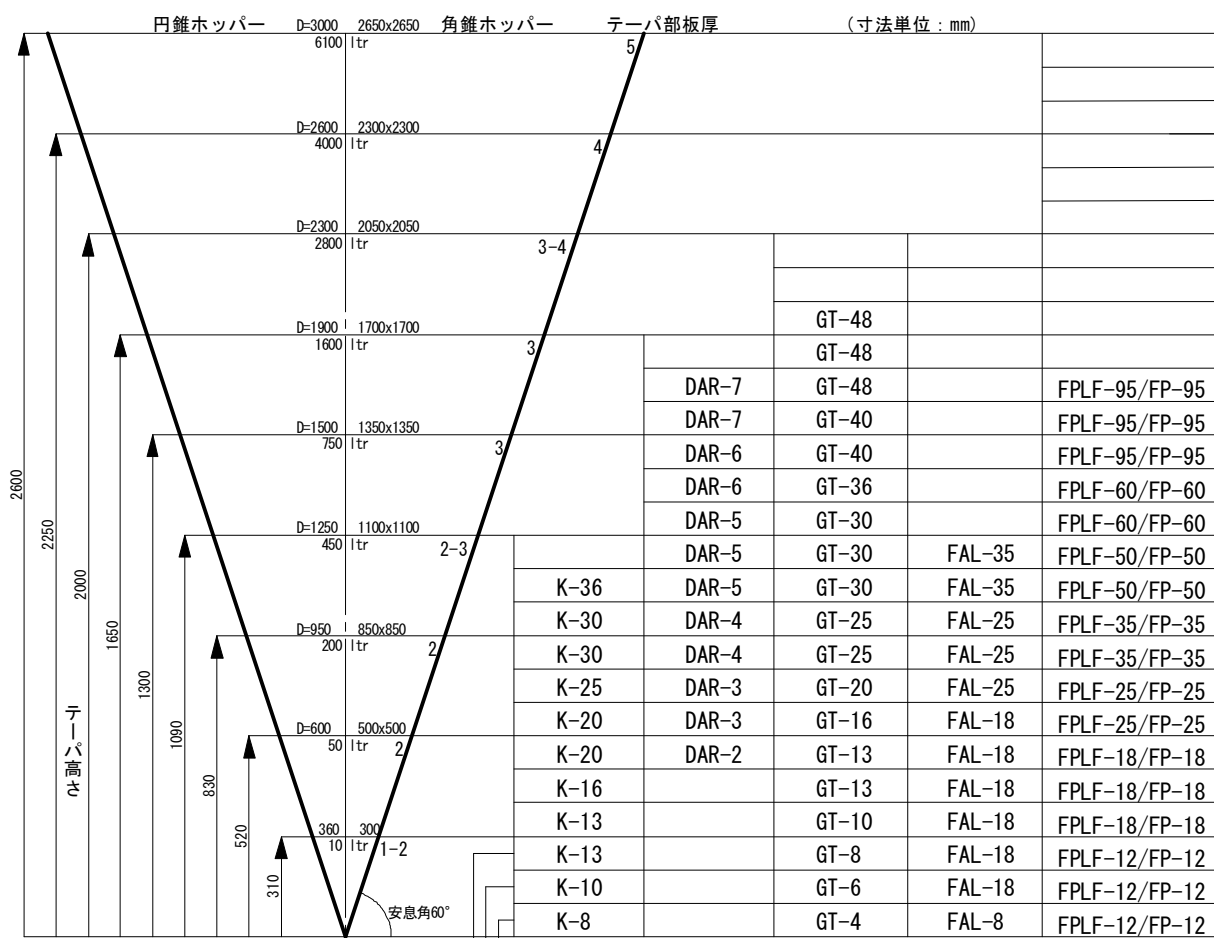


バイブレーターの最適機種選定

バイブレーターの最適機種選定は、一般的な機器の選定に比べ難しいのが現状です。用途、被振動体が多種多様なため、全ての用途をカバーできる選定表を作ることは出来ませんが、FINDEVA社ではあらゆる分野で永い経験と多くの実績を重ねており、その経験から特に需要の多い粉流体制用ホッパーのブリッジ防止などに有効な[バイブレーター選定チャート]を作成しました。粉流体制の性状は様々で限定できませんが、機種選定の目安としてお役立て下さい。

粒度、比重の大きな粉流体制の場合は比較的容易ですが、微粉(ミクロン単位)で比重の小さい(1.0未満)場合は、振動を長時間与えずに逆になんか充填を生ずるので要注意です。この場合は、選定機種として回転タイプを避けピストンタイプを採用されたほうが無難です。

円錐／角錐ホッパー用バイブレーター選定チャート



ボールバイブレータ ローラーバイブレータ タービンバイブレータ ピストンバイブレータ ピストンバイブレータ

| バイブレータ振動力 | テーパ部板厚 | ワーク比重 | 安息角 | |
|-----------|--------|-------|-----|----|
| より強い振動が必要 | より厚い | 大きい | 緩い | 上段 |
| ノーマル | ノーマル | ノーマル | 60° | 中段 |
| 弱い振動が良い | より薄い | 小さい | きつい | 下段 |

重要な点は、加振の時間とタイミングです。タイマーによるインターバル運転を可能にしておくことが最も効果的かつ経済的です。

上記ホッパー用も含め、他の用途の選定に関してお問い合わせいただく場合は、下記事項など出来る限り詳細にお知らせください。

- 粉流体制、ワークの性状(密度、寸法、形状、温度、含水率、流動性良悪、付着性強弱など)
- ホッパー形状、寸法、材質、内面処理有無、排出口下の状況(フレキ、バルブ有無)など
- その他用途(シュート、振動フィーダー、振動スクリーン、振動テーブル、充填機、包装機、整列機など)
- 使用・設置場所、周囲温度、操業・加振時間、コンプレッサー圧力・流量など状況と諸条件